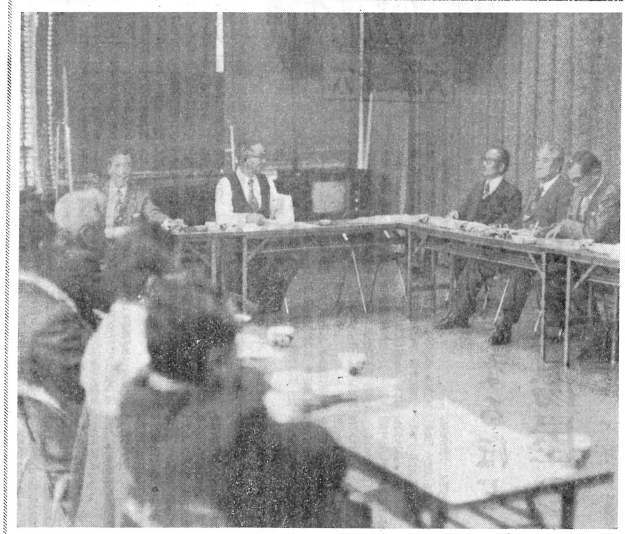
全国浴場新聞

発行所
全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会
東京都千代田区東神田1－10－2
TEL（862）6241～5
購読料　1部　35円

浴場法改正委、結論急ぐ

『振興助成法』の制定も検討

法の裏づけこそ不可欠
国地方の責任を明確に



全浴連（伊井義雄理事長）は、国民の厚生福祉に欠くことのできない公衆浴場の振興のための法的裏づけが不可欠であるとの観点に立って、昨年以来、公衆浴場法改正委員会を発足させ、とりあえず法施行令を改正するようなことのないように、また、今年の現行法の改正に当っては、国民保健浴場業法の趣旨をも盛り込んだ法の裏づけがなければならないとの観点から、業界一致の強い立場で進めるべきであるとの基本的な考え方を堅持していくことなどについて、小委員会を中心になって、国民保健浴場業法の趣旨をもとに、新たに『公衆浴場業振興助成法』の構想を固めるなどの検討を急ぐことになった。

二日間にわたって西海荘集会で開かれた公衆浴場法改正委員会では、小委員会における検討経過についての報告が行なわれ、厚生省からは、厚生省の事務局が提出された、厚生省の事務局が提出された、厚生省の事務局が提出された

浴場対策をどうするか

フロ懇の答申からすでに五年

五十二年はどうする!!

経済の変化に応れるなかで廃止されて代的な観点と非近代的な観点から賛否両論があるが、その多くは非近代的問題であいている。

公衆浴場の過疎化、衰退問題は、その原因に属し、わが国の経済の発展からも免れた結果、その多くは非近代的問題であるが、大きな検討課題である。

特に公衆浴場の経営問題は、その原因に属し、わが国の経済の発展からも免れた結果、その多くは非近代的問題であるが、大きな検討課題である。

特に公衆浴場の経営問題は、その原因に属し、わが国の経済の発展からも免れた結果、その多くは非近代的問題であるが、大きな検討課題である。

公衆浴場の過疎化、衰退問題は、昭和四十年の公衆浴場問題懇談会の答申以来のものであるが、その間四十年の公衆浴場問題懇談会の答申以来のものであるが、その間四十年の公衆浴場問題懇談会の答申以来のものであるが、その間

洗髪料について一言

岡嶋武夫

東北ブロック会議が十日田市で開催された。宿泊問題は別として、今日までの経緯をみると、問題の解決に向かって一歩前進したと言われる。

そのなかで、宿泊問題は、ブロック単位で解決することは、ブロック単位で解決することは、ブロック単位で解決することは

助成の現況をみる

全浴連調査

市町村で経営助成ふえる
重油の値上がり分も

投資意欲まだ根強い
公衆浴場は沈滞

環衛公庫調べ

全浴連は、都道府県を通じて、本年四月現在における（五十二年度）各地の公衆浴場助成状況について調査を依頼した。この調査報告によると、都道府県や市町村の助成は、ここ数年来から増大傾向にあって、環衛公庫からの借入金に対する利子補給による助成が、とくに顕著。更新、改造にあたって、環衛公庫からの借入金に対する利子補給ということが、補助制度として入れられているところが増加し、公衆浴場環境のための措置が各県で高まってきている。全浴連としては、この調査にとどまら、地方における助成拡充と同時に、国の積極的な施策助成を強く要望していく方針をかためている。

全国の地の助成状況は、市町村の数にあっての。各地の組合事業の発足にされた。

◇　◇　◇

大阪府

△利子補給
施設改善資金の貸付分、年利は七・五％で、四分を超えた分について利子補給。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
大阪市
①飲用温泉湯に対し一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
豊中市
老人福祉センターの公衆浴場ともなる助成として四百五十二万六千円。
老人無料入浴に対して助成四八万円。
豊能町
公衆浴場設置ならびに改造に対する助成四五十五万円。
茨木市
老人無料入浴に対する助成四五十万円。
池田市
二千八万八千円を補助。
その他公衆浴場に対し、二千六百万円を助成。
能勢町
能勢町民一泉荘設置のための四百五十万円。
箕面市
衛生環境改善のため、四百万円を助成。

兵庫県

△利子補給
環衛公庫からの借入金利子を補助する。

△その他の助成
①公衆浴場に対し、年間分の利子補給を行なう。市町村分の二分の一負担する。

△市町村の助成
神戸市
公衆衛生向上事業に対し、二千六百万円を助成。
姫路市
施設助成、経営助成のため四百五十万円。
尼崎市
衛生環境改善のため、四百万円を助成。
芦屋市
衛生向上事業に対し、三百四十八万円を補助。
川西市
環境整備事業に対し、五十万円を助成。
高砂市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

奈良県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
大阪市
①飲用温泉湯に対し一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
豊中市
老人福祉センターの公衆浴ともなる助成として四百五十二万六千円。
老人無料入浴に対して助成四八万円。
豊能町
公衆浴場設置ならびに改造に対する助成四五十五万円。
茨木市
老人無料入浴に対する助成四五十万円。
池田市
二千八万八千円を補助。
その他公衆浴場に対し、二千六百万円を助成。
能勢町
能勢町民一泉荘設置のための四百五十万円。
箕面市
衛生環境改善のため、四百万円を助成。

和歌山県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①老人無料入浴に対して、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
和歌山市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
岡山市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

岡山県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
岡山市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
倉敷市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

広島県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
広島市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
福山市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

島根県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
松江市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
浜田市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

鳥取県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
鳥取市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
米子市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

山口県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
山口市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
下関市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

奈良県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
宇部市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
新南陽市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

福岡県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
福岡市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
大牟田市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

佐賀県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
佐賀市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
唐津市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

長崎県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
長崎市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
佐世保市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

熊本県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
熊本市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
八代市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

大分県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
大分市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
別府市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

宮崎県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
宮崎市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
延岡市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

鹿児島県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
鹿児島市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
鹿屋市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

沖縄県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
那覇市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
宜野湾市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

全浴連は、都道府県を通じて、本年四月現在における（五十二年度）各地の公衆浴場助成状況について調査を依頼した。この調査報告によると、都道府県や市町村の助成は、ここ数年来から増大傾向にあって、環衛公庫からの借入金に対する利子補給ということが、補助制度として入れられているところが増加し、公衆浴場環境のための措置が各県で高まってきている。全浴連としては、この調査にとどまら、地方における助成拡充と同時に、国の積極的な施策助成を強く要望していく方針をかためている。

全国の地の助成状況は、市町村の数にあっての。各地の組合事業の発足にされた。

◇　◇　◇

大阪府

△利子補給
施設改善資金の貸付分、年利は七・五％で、四分を超えた分について利子補給。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
大阪市
①飲用温泉湯に対し一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
豊中市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

奈良県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
奈良市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
橿原市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

広島県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
広島市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
福山市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

島根県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
松江市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
浜田市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

鳥取県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
鳥取市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
米子市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

山口県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
山口市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
下関市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

奈良県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
宇部市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
新南陽市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

福岡県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
福岡市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
大牟田市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

佐賀県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
佐賀市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
唐津市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

長崎県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
長崎市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
佐世保市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

熊本県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
熊本市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
八代市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

大分県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
大分市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
別府市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

宮崎県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
宮崎市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
延岡市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

鹿児島県

△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

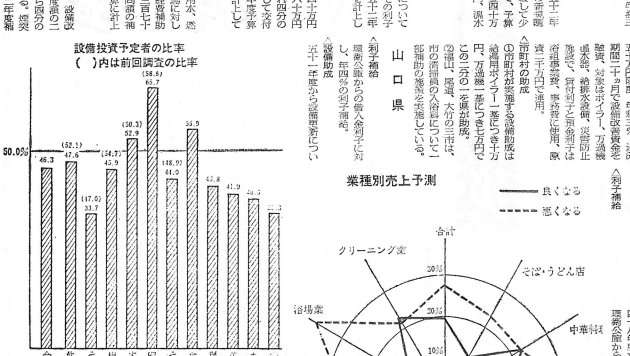
△市町村の助成
鹿児島市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
鹿屋市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。

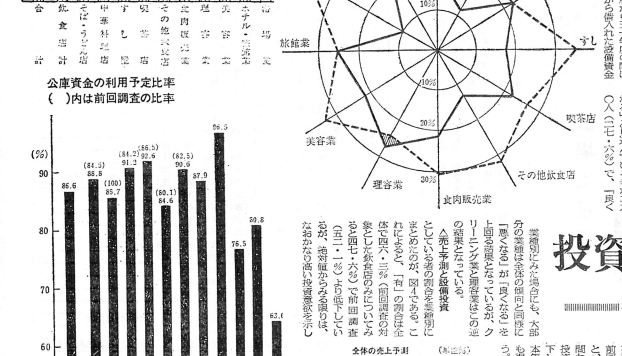
沖縄県

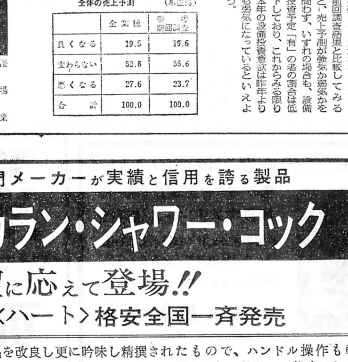
△利子補給
環境公庫からの借入金利子に対し、年利四分の利子補給を行なう。市町村分三分の一負担。

△その他の助成
①重油共同購入事業に対して、保証金三百二十四百万円、運転資金一億四百九十万円を無利子で貸付。
②経営合理化センターに対し、二十万円補助。
③経営補助として五万円。
④老人無料入浴事業に対し、一億金一億二百九十九万円、事業費百万円を交付。

△市町村の助成
那覇市
①飲用温泉湯に対し、一千万円を助成（五十一年度）。
②老人無料入浴に対し百十五万円を助成。
高砂市
老人無料入浴に対して助成四五十万円。
宜野湾市
老砂市
加古川市
高砂市
のため七十万円。







業種別売上予測のうち、大阪府の調査結果を図示したものが、「良くなる」が「悪くなる」を上回る業種は、クリーニング業と旅館業だけとなっている。

△売上予測と設備投資

としているが、「有」の答は全体で四六・三％（前回調査分数と比べて約四ポイント増）となっている。

また、「有」の答は、「良くなる」に対して設備投資意欲が強かったのは、「悪くなる」に対して設備投資意欲が弱かったのは、「変わらない」の答の場合は、（五二・一％）が一番多くなっている。

業種別にみると、大阪府の本年の設備投資は昨年より分の業種は全国的に同様に、「良くなる」が「悪くなる」を上回っているが、クリーニング業と旅館業だけの業種となっている。

△売上予測

まとめたのが、図-1である。これによると、「有」の答は、「悪くなる」に対して設備投資意欲が強かったのは、「変わらない」の場合は、（四一・六％）で前回調査分（四二・六％）より低下している。

なお、「悪くなる」の答の場合は、（四二・一％）と前回調査分（四二・一％）と同じ。

全体の売上予測

	全業種	前回調査分
良くなる	19.5	19.6
変わらない	52.8	55.6
悪くなる	27.6	23.7
合計	100.0	100.0

（単位%）

盗難防止ミラー
ABSで、軽くて、破れない
●寸法（取付具付）410φ4,500円 500φ5,500円
●直売方式で価格サービスを実施中運賃込み価格です。
日本サーモラックス㈱
東京都千代田区外神田3－14 大あじビル TEL 253－4616
大阪営業所 TEL 373－1473
札幌営業所 TEL 811－6348

創業60余年浴場専門メーカーが実績と信用を誇る製品
宝式浴場用カラン・シャワー・コック
業界のご要望に応えて登場!!
最新型〈ハート〉格安全国一斉発売
最新型宝式は、材質、形共に従来の製品を改良し更に吟味し精撰されたもので、ハンドル操作も軽く、折損の心配なく優美で又、旧型製品より経費はかけていますが、従来通りの値段にて格安にして居ります。既に一部のご利用の方々から絶大なる好評を戴きメーカーとしては確信をもって御使用をおすゝめいたします。
水漏れ等故障のない合理的構造
堅牢で充分な耐久性と機構
美麗でハゲない優良なメッキ仕上
強固なストッパー付で鏡タイルを傷つけない
水漏れのない耐久性に富むパッキング方式
有効散水角度が大で使用し易い
宝式A型ワンタッチシャワー
宝式ハート型カラン
カバーガード付
画期的新製品!!カランの決定品!!
高級防止・タン等の異物混入防止のカバーが取付きました。
宝式ハート型カラン ≪カバーガードなし≫
ハンドル操作もらくらく軽く優美で折損の心配なくしかも格安これこそカランの決定品です!!
類似品にご注意
もし類似品が出ていましたらご注意下さい≪宝式製品類≫はすべて新案特許ならびに意匠登録されています。
日本全国の浴場で一番使用され喜ばれている宝式
登録CTS㊙商標
製造元 小島合金製作所
日本工業規格 通産大臣許可 優良工場
日本水道協会検査指定工場
本社 工場 京都市南区東九条東札ノ辻町1番地 京都市南区東九条掛下町49番地
京都（075）661局0001番（代表） 営業所 東京・大阪・札幌

浴場経営の近代化に貢献する
ツルカメ
あらゆる点で最高の性能を誇る
・ステンレス・銅 廃湯温水器
各種・低温熱交換器
画期的な熱節減を図る風呂釜給水加熱箱
【特許（実用新案）第705027号】
ツルカメの風呂釜にはたとえ僅かの熱損失でも見逃さない、厳しい研究の眼が輝いています。これがツルカメの信条です。
（好評、アフレ利用温水器もあります）
営業品目
風呂釜
温水器
濾過機
配管工事一式
新築工事一式
冷暖房機工事一式
シャワー工事一式
ハイドロ工事一式
ネオン風呂
サウナ設備
電気マッサージ風呂
其他浴場用品一式
カット図
鶴亀温水器工業株式会社
本社 大阪市天王寺区寺田町214 電話 大阪06(772)5301～9 〒543
東京本社 東京都北区東田端1－4 電話 03(894)0580・0381 〒114
東京工場 埼玉県蕨市北町5－5－9 電話 0484(44)8320 〒335
北海道から九州まで全国各地に出先支店、営業所があります。ご一報次第速捷、速刻ご要望にお応え申上げます。